

開設し、週2日、Nrs.1名、CP1名、OT1名の専任スタッフと、精神科医師1名が担当している。対象は、統合失調症、気分障害・アルコール依存症など幅広い。利用者（以下：メンバー）の特徴としては、無為・自閉傾向が強い、自己表現や対人交流が苦手な傾向が強く、自信がない、病状が不安定で再入院の可能性が高い事などが挙げられる。そのため、些細なストレスが症状悪化に繋がり、社会から孤立しやすい。DCではメンバーが1日6時間、料理やスポーツなど遊び的な要素が含まれたプログラムへ参加し、遊びを通して集団でのルールや責任感、対人交流技能などを育てている。また、集団療法の要素を多く取り入れ、スタッフは集団構成や関わり方を工夫し、全体のバランスを整えている。

メンバーにDCの意義についてアンケートを実施したところ、DCは有益との回答が大半だった。また、メンバーの多くが社会からの孤立感や、自信がもてないといった悩みを抱え、社会との繋がりを求めDCへ参加していた。このことから、プログラムを介し他者との自然な交流の中で、苦しみを分かち合い、自信や安心感が得られる場として認識されている。

Yalomは集団療法の効果として、仲間同士が悩みを共感することが大きな安心に繋がり将来に希望をもてるようになることと述べており、同様の治療効果が得られていると思われた。

アンケートの中で就労など次の段階へステップアップしたいとの回答もあった。

今後、当院デイケアにおいても病院完結型のプログラムだけでなく、就労支援や地域の受け皿となる場所とのネットワーク作りが課題として挙げられた。

2008年9月25日

◆ 選択的脳灌流法を用いた全弓部置換術の治療成績

心臓血管外科 橋 一 俊 木村 希 望

【はじめに】弓部大動脈瘤に対する外科治療は、補助手段、人工血管材料、手術手技の改良と進歩により改善傾向にある。しかし、依然として手術侵襲が大きく、高齢者や併存疾患を有する患者ではリスクも高く、合併症の発症も高率である。選択的脳灌流法を用いた全弓部人工血管置換術の外科治療成績と問題点を検討した。【対象】1998年6月から2008年6月までの10年間に当科で選択的脳灌流法を用いた全弓部人工血管置換症例24例を対象とした。男/女は9/15で、平均年齢72(61~86)歳であった。診断は、真性瘤14例、急性解離6例、慢性解離3例、仮性(感染性)1例であった。手術の緊急度は、待機16例、緊急8例(急性解離6、切迫破裂1、破裂1)、送血ルートは解離症例では大腿動脈、真性瘤では

上行大動脈とした。人工血管は全例4分枝付き人工血管を用い、グラフト末梢側吻合後に側枝送血を開始した。

【結果】体外循環時間237分、心筋虚血時間141分、選択的脳灌流時間137分、循環停止時間55分、最低直腸温25.4℃であった。早期死亡は4例(16.7%)と高率で、うち80歳以上の超高齢者死亡が3例で、80歳以下症例と比較すると有意に($p<0.01$)高率であった。死亡原因はLOS、敗血症、PMI、出血(グラフト末梢側吻合部の出血制御困難)各1例。他院転院後、術後3ヶ月に呼吸不全で失った病院死亡例を1例に認めた。術後合併症は、反回神経麻痺3例、胸骨離開、MRSA縦隔炎、肺炎、敗血症、LOSが各1例で、呼吸器補助の遷延が2例であった。脳合併症をみてもみると、一過性神経障害4例(痙攣1、意識障害1、せん妄2)、永久的神経障害1例(脳梗塞1)を認めた。【まとめ】破裂や切迫破裂などで合併病変の術前評価が不十分な80歳以上超高齢者の手術成績は不良であることから、手術適応の決定には慎重であるべきと考えた。

2008年10月23日

◆ 非典型的な症状の心筋梗塞2例

循環器科 福岡 将 匡 佐藤 孝 宏
西里 仁 男 久馬 理 史
鳥井 孝 明 曳田 信 一
東海林 哲 郎

最近当科で経験した非典型的な症状を呈した心筋梗塞を経験したので報告したい。症例1は66歳男性。糖尿病、高血圧の既往のある患者。頸部痛が主訴で胸痛は自覚していなかった。救急車で来院し、心電図をとったところ狭心症と考えられた症例。症例2は39歳男性。通院歴、既往歴はなかった。未治療の糖尿病が存在していたが、前日からの胸痛が軽度あったが、激しい腰痛をきたし救急車で来院した。心電図、採血で心筋梗塞の可能性が考えられ、同時期に下肢動脈塞栓を来たし腰痛を呈した1例を経験した。いずれの症状も救急外来などでは頻度の多い主訴であるが、その奥に潜む病態について示唆に富む症例と考え報告しました。

2008年10月23日

◆ 陰圧閉鎖療法の一法

形成外科 石崎 力 久

目的

今回我々は瘻孔用ドレーンジパウチ、喀痰吸引カテーテルを組み合わせた方法により比較的簡便で確実な陰圧閉鎖療法を行い、良好な結果を得たので報告する。